

4－2 関東・東海地域における最近の地震活動（2009年11月～2010年1月）

Recent Seismic Activities in the Kanto-Tokai Area (November, 2009 – December, 2010)

防災科学技術研究所
National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

防災科学技術研究所・高感度地震観測網 (Hi-net) に基づく関東・東海及びその周辺地域の月別震源分布図を第1図から第3図まで示す。この間の注目すべき地震活動は以下の通りである。（HはHi-netによって決定された震源の深さ，Mはマグニチュードを示す。）

○福島県沖で太平洋プレート上面における低角逆断層型の地震（M4.0以上）が以下の通り観測された。

09/11/04 17:56 37.038N 141.939E H= 30km M4.6

09/11/20 22:49 37.012N 141.723E H= 44km M4.0

09/12/02 15:14 37.164N 141.453E H= 45km M5.2

○茨城県沖で太平洋プレート上面における低角逆断層型の地震（M4.0以上）が以下の通り観測された。

09/11/10 19:22 36.266N 141.770E H= 20km M4.0

09/11/10 19:32 36.270N 141.745E H= 24km M4.3

10/01/07 10:36 36.275N 141.850E H= 52km M4.5

10/01/07 22:24 36.286N 141.861E H= 44km M4.5

10/01/14 00:53 36.383N 141.139E H= 43km M4.1

10/01/17 22:10 36.114N 141.939E H= 50km M4.2

○上記の他，茨城県沖で以下の地震（M4.0以上）が観測された。

09/11/07 04:23 36.698N 141.236E H= 48km M4.7 ダウンディップエクステンション

10/01/13 17:55 36.651N 141.269E H= 44km M4.4 ダウンディップエクステンション

10/01/30 20:33 36.209N 141.205E H=41km M4.0 ダウンディップコンプレッション

○銚子付近において，以下の地震（M4.0以上）が観測された。

09/12/20 20:53 35.834N 140.908E H= 33km M4.4 南北圧縮の逆断層。

○房総半島南方はるか沖において以下の地震（M4.0以上）が観測された。

09/12/15 17:54 34.161N 140.378E H= 48km M4.4 北東—南西圧縮の横ずれ断層

○八丈島東方沖において，以下の地震（M4.0以上）が観測された。

09/12/18 20:49 33.700N 141.303E H= 58km M5.7 東西圧縮の横ずれ断層

○福島県東部において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

10/01/08 15:59:41.618 37.294N 140.674E H= 79km M4.4 ダウンディップコンプレッション
太平洋プレート内二重面の上面

○福島県西部の栃木・福島県境付近において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

09/11/21 15:40 37.132N 139.842E H= 11km M4.7

○日光・足尾地域の群発地震域で各月に観測された地震数及び最大地震の M は以下の通りである。

11 月：75 個 M1.9 12 月：121 個 M2.8 1 月：88 個 M1.9

○栃木県南部において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。この地震はフィリピン海プレート内における地震と考えられる。

09/12/18 05:41 36.342N 139.720E H= 78km M5.5 ダウンディップコンプレッション

○埼玉県東部において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

09/12/29 12:04 36.001N 139.536E H=57km M4.0 南北圧縮の横ずれ断層
フィリピン海プレート内

○東京湾において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

09/11/14 04:24 35.460N 139.794E H= 38km 北東—南西圧縮の逆断層

○神奈川県において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

10/01/08 18:54 35.627N 139.163E H=143km M4.0 北北西—南南東圧縮の横ずれ断層
太平洋プレート内二重面下側

○静岡県伊豆半島東方沖の群発地震域では、12 月中旬より地震活動が活発化し、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。これらはいずれも、北西—南東圧縮の横ずれ断層であった。

09/12/17 23:45 34.955N 139.124E H= 5km M4.8

09/12/18 08:46 34.961N 139.113E H= 6km M4.7

09/12/19 00:53 34.965N 139.110E H= 6km M4.4

09/12/19 22:10 34.968N 139.109E H= 4km M4.0

○上記の他、この地域では以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

10/01/21 02:59 34.971N 139.106E H= 7km M4.2 北西—南東圧縮の鉛直・水平ずれ断層

○上記の地域においては、各月に観測された地震数及び最大地震のマグニチュードは以下の通りである。

11 月：6 個 M1.3 12 月：5631 個 M4.8 1 月：359 個 M4.2

○三宅島・新島・神津島付近の群発地震域で各月に観測された地震数及び最大地震の M は以下の通りである。

11 月：14 個 M2.3 12 月：13 個 M2.6 1 月：11 個 M2.6

○遠州灘において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

10/01/10 01:44:49.557 34.55878N 137.61147E H25.6km M4.6 北西—南東圧縮の横ずれ断層
フィリピン海プレート内

○駿河湾で 2009 年 8 月 11 日に発生した地震 (M6.5) の余震域において、各月に観測された地震数及び最大地震の M は以下の通りである。

11 月：105 個 M2.9 12 月：82 個 M2.4 1 月：75 個 M2.8

○福井県西部の滋賀・福井県境付近において、以下の地震（M4.0 以上）が観測された。

09/11/22 23:52 35.492N 135.908E H= 12km M4.0 東西圧縮の逆断層

○長野県西部の群発地震域で各月に観測された地震数及び最大地震の M は以下の通りである。

11 月：225 個 M2.3 12 月：218 個 M2.4 1 月：196 個 M3.2

○中部地方において、以下の深発地震（M4.0 以上）が発生した。

・東海沖

09/11/08 00:58 33.750N 136.945E H=392km M4.5

09/12/11 16:38 33.801N 137.089E H=368km M4.2

09/12/31 16:25 33.786N 136.538E H=431km M4.3

10/01/10 05:08 33.790N 136.775E H383km M4.0

10/01/11 06:03 33.803N 137.011E H373km M4.7

10/01/13 04:52 33.965N 137.000E H364km M4.8

10/01/20 23:45 35.257N 137.071E H321km M4.4

・東海地方

09/12/11 19:33 36.173N 137.641E 244km M4.2

10/01/12 03:01 35.442N 136.824E H321km M4.4

・北陸

10/01/12 10:28 37.066N 135.997E H=446km M4.0

10/01/14 06:34 36.976N 136.067E H=511km M4.4

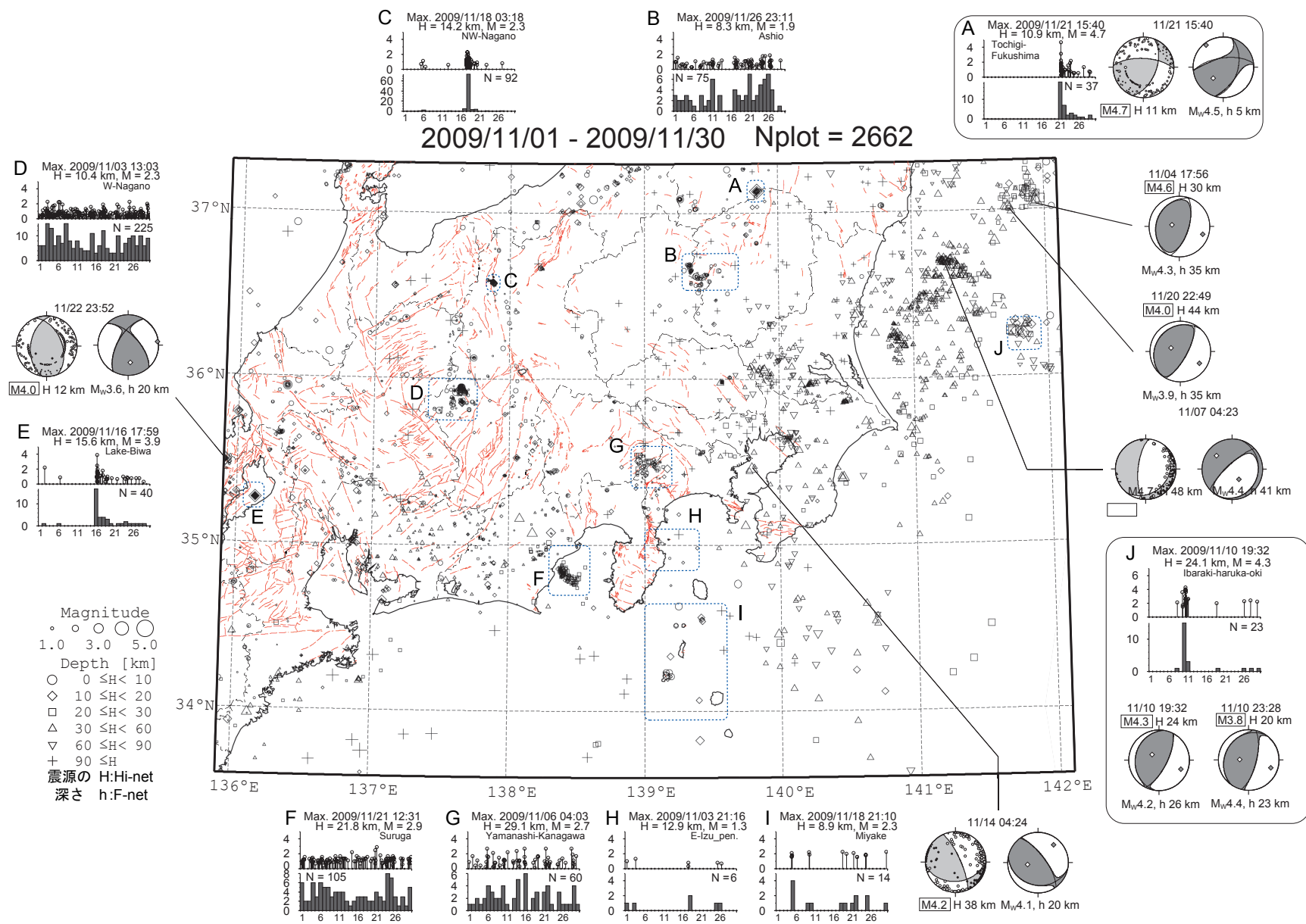
10/01/25 04:56 36.976N 135.963E H=482km M4.3

10/01/26 21:15 37.183N 136.212E H=479km M4.0

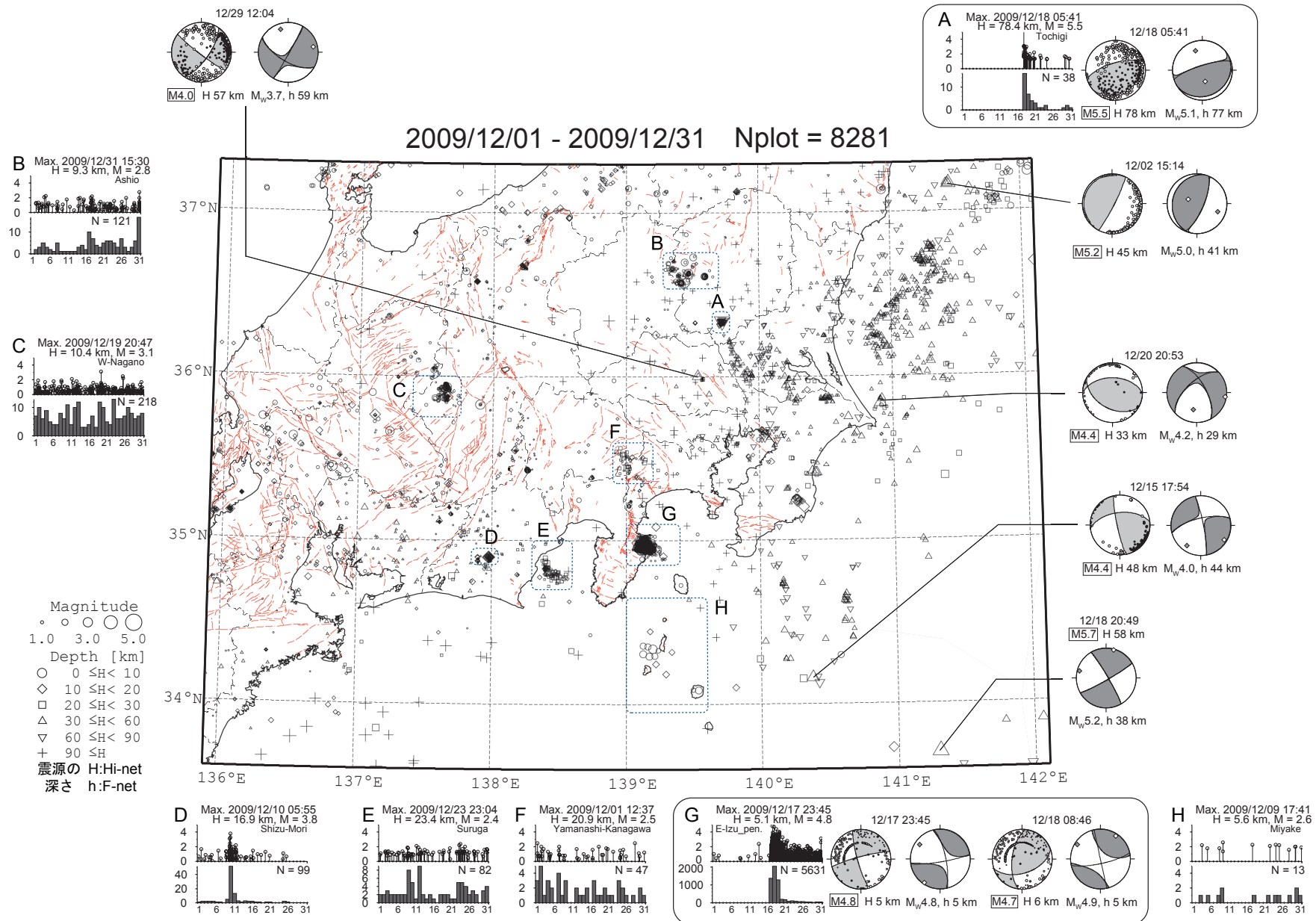
10/01/30 10:51 37.078N 137.245E H=270km M4.0

(松澤孝紀)

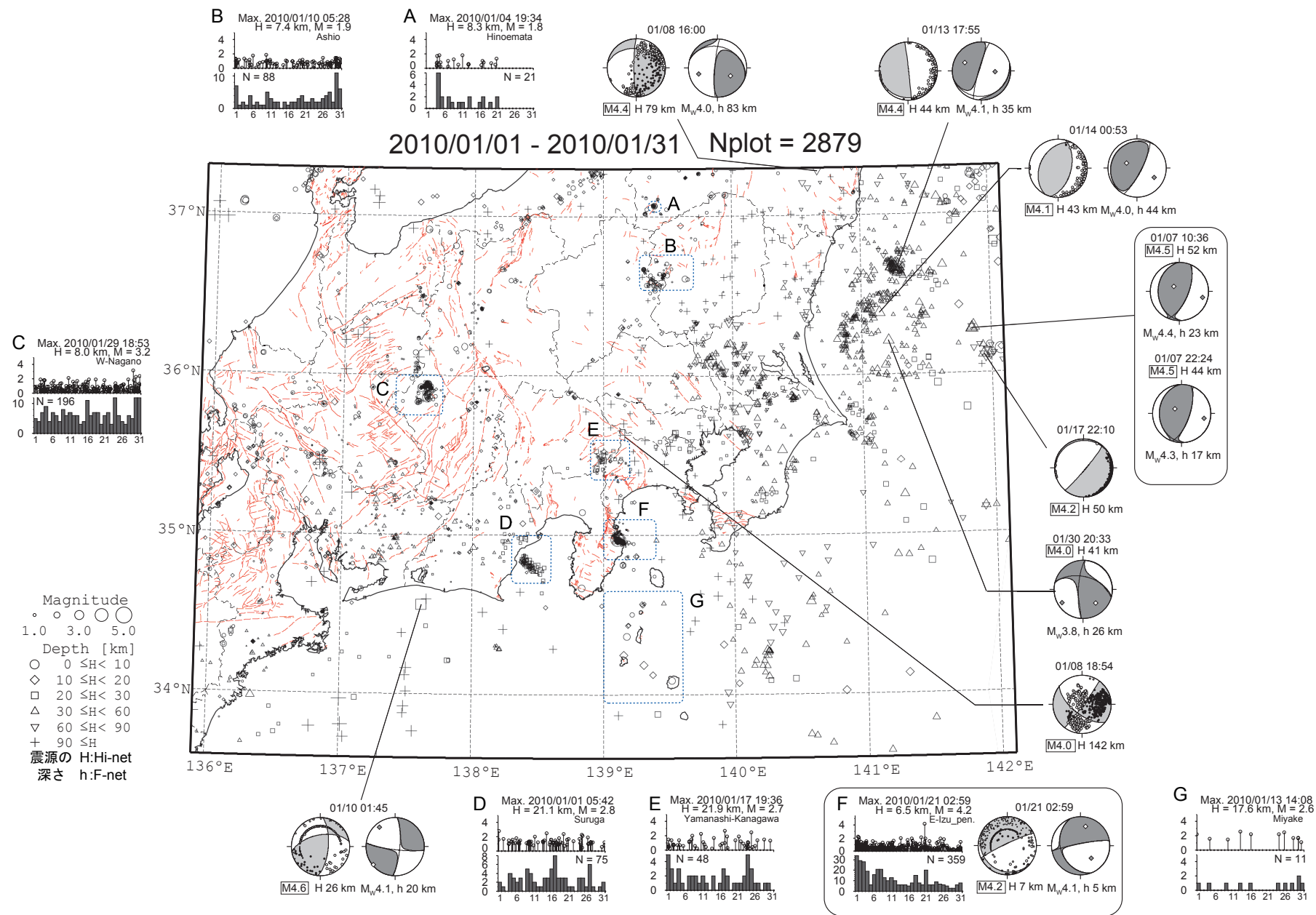
Takanori Matsuzawa



第1図 月別震源分布図 (2009年11月)
Fig. 1 Monthly plot of hypocenters (November, 2009)



第2図 月別震源分布図 (2009年12月)
Fig. 2 Monthly plot of hypocenters (December 2009)



第3図 月別震源分布図 (2010年1月)
Fig. 3 Monthly plot of hypocenters (January 2010)